里山で整備を体験！

プレート作り

私がプレートをつくって木につけるときに、番号をつけたことはものしめざあいで文字をきっくしめると木が大きくなった時に木がしめつけられてしまうからです。

木の板に名前をかくのに木の名前をまず調べにいった時いつもと違って木を1つ1つ見ていったので樹皮の多い木など名前をとても楽しかったのでまたプレートをつけたいなと思いました。汐香

ぼくはネームプレートを初めて木に付けて楽しかったです。最初に付けてあそんでいたら、いろいろな木がみつかりました。いろんな木があるとまたいろいろと思いました。

それから木の名前を調べたり、字がきえずけている プレートをかきなおしました。また、プレートを付けにいきたいと思いました。将成

私は、プレートを付けて頑張って作ったことは、どんな小さな花でも一生けん命生きているんだなと感じました。

今回このような体験して木とはりかねでプレートを付けると木がいたむので木に優しいロープを使うことが、色々な木の名前を知ることができて勉強になりました。プレートづくりをして木への思いがますます深まりました。

もってことができてよかったです。優花

ぼくはネームプレート製作のてつだいをしました。すごくたいへんでした。木の名前を書くのがむずかしかったです。木の名前をまちがえないようにかかないといけないのでとてもむずかしかったです。

私は初めて、木にプレートを付けました。一つ一つの木の名前を調べてから、ペンで木にかけました。木にプレートを付ける時は、木がきずつかないようにもを使って、たくさんの木にかけました。プレートを付けると木の名前がわかるのでよかったと思いました。里山の活動をして、すごく楽しくていい勉強になったと思います。彩乃

道整美

ゴミ拾い

私は初めて里山の整備をしてとてもたいへんだったけど楽しかったです。

ゴミ拾いでは、ゴミがたくさんあったけど、里山の人たちはこんなにたいへんなんだなと思いました。ゴミもペットボトルやビニールなどがありました。

里山の整備をしていてもたいへんだったけど、里山の人たちはもっとたいへんなんだなと思いました。ゴミもペットボトルやビニールなどがありました。

ゴミ拾いでは、ゴミがたくさんあったけど、里山の人たちはもっとたいへんなんだなと思いました。

私は初めて里山の整備をしてとてもたいへんだったけど楽しかったです。

ゴミ拾いでは、ゴミがたくさんあったけど、里山の人たちはもっとたいへんなんだなと思いました。

私は初めて里山の整備をして、すごく大変でした。特に木のチップをいれる場所がとてもむずかしくて、コンクリートの整備場所のふしぎさを感じました。

植ええ

ぼくは、里山で植え替えをするためにてをあらいました。なかなか石を取れて、やっとなれた、大人の方々に石を植えてもらいました。ぼくは、大変なスコップでした。ほることを1回2回でほるだけでもたくさんがあり、ひがん花のかぜはこばれないように気をつけながら慎重に帰る時は、すごく体力がつかれました。